



こんにちは 我孫子市議会議員

かい俊光

☆前議会での本会議一般質問と回答!



一＜スポーツで街を豊かに＞

(1)新しいスポーツイベントを

ア.都内、成田空港からも近く、千葉市では東京オリンピック、パラリンピックの競技が行われる。事前合宿の誘致準備は⇒ニーズに対応する為にキャンプ地等の誘致に努める。2月から野球場等の問い合わせもあるので、情報提供をし行動。

イ.市内の中学校男子は東葛駅伝、調子駅伝で活躍しており、中央学院大学駅伝部も有名。女子中学駅伝を我孫子の東側で開催しては⇒実施可能性を検討していく。現在ある中学駅伝の活動を支援していく。

(2)現状の課題について

ア.市民体育館の整備、複合設備の武道館建設を⇒体育館は建設から30年経って老朽化。体育館の空調設備、LED化も検討。複合施設は様々な課題が山積

イ.部活動担当教員の負担軽減を⇒放課後、一人の先生に負担が集中する事のないように指導。地域の方々に手伝ってもらおうようにしていく。

ウ.第21回を数える手賀沼エコマラソンを、我孫子に賑わいを求める為に手賀沼公園STARTにし、より多くの方が出場できるように親子10kmの部等を導入しては⇒手賀沼公園STARTは厳しい。親子の部、10kmの部は検討していく。

(3)ロケ地の誘致により、フィルムコミッションで街の活性化、観光客の呼び込みを⇒我孫子市内のロケは、手賀沼フィルムコミッション等多くの団体が協力。千葉県フィルムコミッションと協力。観光振興計画に載せていく。

三＜きめ細かな子育て支援策＞

(1)本当に子育て等で困っている、妊婦、子育て世帯からの要望吸い上げ手段は⇒学童保育のお母さん方と話し合い、要望の吸い上げ。H23～25年にかけて4回ニーズ調査も。様々な機会を通して行っている。Eモニター制度などでも。

(2)子供が誕生すると市からお祝い金をあげる市町村もある。誕生祝いを贈っては⇒経済的支援や就労支援を充実していく。より効果的な政策を考えている。

(3)29年連続待機児童0を堅持しているが、希望する保育園に入園できる待機児童0の継続を⇒今年度は台田に100人規模の保育園。来年度には、若松、寿に19人の小規模保育所、柴崎、柴崎台にそれぞれ定員70名の保育所設置予定。

二＜我孫子の観光について＞

(1)市内の公園トイレについて

ア.汚い場所も目立つ。おもてなしの心で清掃の充実を⇒シルバー人材や福祉団体に清掃を委託。利用数が少ない場所は週に1回。使い勝手の良いものになるよう努力。

イ.市内公園、手賀沼遊歩道にトイレの設置を⇒防犯や衛生上難しい。手賀沼公園や水の館にトイレを設置。案内表示等をより充実し誘導する。

(2)中国人観光客が増えており、インバウンド効果がでている。海外からの観光客を呼ぶ込む施策は⇒ABIROADの英語版、中国版を作って東京駅も置いている。市内ホテルは補助金を利用して浴場整備も。

☆我孫子市平成28年度予算重点内容

甲斐がいいネ!と推薦する事業⇒

- 若い世代の定住化(保育士の宿舍借り上げ支援) 5,552万円
- 少子化対策(結婚相談所への支援、産後ケア)646.9万円
- 就労・起業・創業への支援 (セミナー、創業塾開催) 439.7万円
- 親水広場の改修・農業拠点施設の整備(多目的広場、シャワールーム整備) 7億2,230万円
- あびこの魅力発信(渋谷の大型ビジョン、丸の内でのデジタルサイネージ) 1,780万円
- 小学校のエアコン設置(6月からリースで) 950万円
- いじめ防止対策(専任の嘱託職員配置、教職員のいじめ防止の研修) 191万円
- 外国語指導助手(ALT)増員 472.8万円
- 旅券事務所の設置(我孫子駅南口にある行政サービスセンターにて10月から) 457.8万円

☆平成28年度3月議会議案

■平成28年度3月議会提出予定議案について、全体説明並びに会派別説明会がありました。以下、簡単に議案の内容について。なお、私が所管します総務企画常任委員会の条例が一番多く10本もあります。

- ・地方公務員法の改定に合わせて**職員の退職管理**を定める条例制定
- ・**能力及び実績**に基づく人事管理の徹底する条例改正
- ・人事院勧告に基づく**給料月額、勤勉手当**の支給割合を改定する条例改正
- ・**特別職の期末手当**の支給割合を改定する条例改正
- ・農業委員、社会教育委員、地区計画建設審議会委員の**報酬廃止**条例改正
- ・**病気休暇制度**で結核性疾患による特例廃止する条例改正
- ・我孫子市行政不服審査法施行条例の制定
- ・**近隣センターに公共施設予約システム**を導入し、必要な登録、使用料の納入方法を改める条例改正
- ・我孫子市空き家等の**適切な管理**に関する条例の制定
- ・認知症対応型通所介護について、指定事業者に**運営推進会議**の設置等を義務付ける条例改正
- ・我孫子市根戸デイサービスセンターを**廃止**する条例制定
- ・湖北小あびっ子クラブの設置する条例制定
- ・**児童発達センター**としての機能を活かした支援のために我孫子市こども発達センターに事業を追加する条例改正
- ・**消費生活センターの組織及び運営**並びに情報の安全管理に関する事項を定める条例制定
- ・地区計画内の**公益上必要な建物等の許可**について我孫子市建築審議会に移行する条例制定
- ・**建築審査委員の任期**を定め、情報公開条例に基づいて公開するために、会議の公開の規定を削除する条例改正
- ・我孫子市**火災予防条例**の改正
- ・学校の種類に**義務教育学校**(小中一貫校)が追加される条例制定
- ・我孫子市**生涯学習審議会**を設置し、社会教育委員を廃止する条例制定
- ・**小学校の地域交流教室の使用料**を定める条例改正

☆増田寛也先生による講義

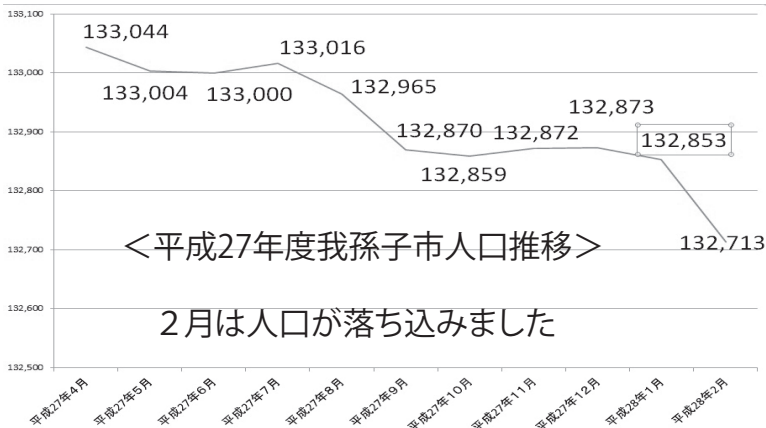


千葉県市議会議長会第4ブロック議員合同研修会が、ゆったり椅子に改装された柏市民文化会館でありました。柏市民文化会館で増田寛也先生(日本創成会議座長であり「地方消滅」の増田レポートで有名)の講演を拝聴。

日本の総人口の推移については、2008年にピークを迎えて、2050年には1億人をきり、その時の問題点は2035年に37%を超える高齢化率であり、東京都では27%が独居世帯になるということでした。

合計特殊出生率は2005年の1.26より改善し1.42となりましたが、出生数は過去最低を更新し100万を切る数値になっています。これは第2次ベビーブーム世代の我々が、あまり子どもを持たずに第3次ベビーブームとならなかったことも問題です。ベビーブーム世代が高齢者になる30年後には、福祉の担い手がおらず大変だということです。

人口減少問題には、画期的な対策がないにしろ、23区の合計特殊出生率を上げることには、保育園や教育費、住居の広さなどの問題で諦めた自嘲気味に言っていました。当市は子育て支援策が充実しているにも関わらず1.27しか出生率がありませんので、あらゆる政策で上昇させなければなりません!



＜一寸一言＞

■ランニングは東京マラソンを機に盛り上がり、70.7%のランナーが、ランニングを始めたきっかけとして答えています。また、週に1回以上走っている方は、2006年で298万人でしたが、2014年には550万人と倍近くに増加。ランニングは、ブームというよりも、国民的なスポーツとして人気が出てきています。私は東京マラソン以前からランニングをしていますので、古参ランナー?!皇居周辺以上に手賀沼周辺は、ランニング環境に恵まれていると思っていますので、ランナー代表の政治家として、誰もが気楽に走られる環境整備に努めていきます!

E-mail : info@kai-toshimitsu.com

☆「生き甲斐、やり甲斐、育て甲斐」のある街作り

1972年 7月23日 大分市生まれ (楽観的なO型)
 1995年:慶応義塾大学法学部政治学科卒業
 1995年:大手小売業に入社
 2004年:衆議院議員桜田義孝公設秘書
 2007年:我孫子市議会議員初当選(2015年3期目当選)
 ◎趣味; ランニング(フル3時間12分)読書(漫画も)、テニス(連盟所属)、野球(連盟所属)
 ◎マイブーム; ラーメン食べ歩き、自転車、パソコン
 ◎家族 ;妻(2/24双子出産予定)、息子3歳
 Twitter、Facebook、Instagramもやっています!

＜主な役職＞総務企画常任委員長/自民党我孫子市広報部長/放射能対策特別委員/隊友会/我孫子三田会/全国若手市議会議員の会元千葉ブロック会長

＜地域活動＞保護司/NPO法人手賀沼フィルムコミッション理事/我孫子市テニスクラブ/ウィングAC/交通安全推進隊